

盛岡名物

舟っこ流し

花火大会

盛岡市指定無形民俗文化財

岩手県盛岡市仙北1丁目

明治橋上流右岸

※8.16が中止の場合は8.20に順延。
8.20が中止の場合は8.21に再順延
(ホームページに掲載)

◎交通アクセス

※駐車場はありませんので公共交通をご利用ください ※会場は仮設トイレを設置

バス 盛岡駅前13番乗り場から乗車、会場そばの仙北町バス停下車(所要15分～)

JR東日本 仙北町駅から徒歩7分(540m)

写真:石井 稔(盛岡市)

令和4年 8月16日(火)

お問い合わせ先 ■ 盛岡舟っこ流し協賛会 電話. 070-5621-6210 <http://moriokafunekkonagashi.com/>
主催/盛岡舟っこ流し協賛会 協賛/盛岡市 公益財団法人盛岡観光コンベンション協会

舟っこ流し	16:00~
投げ松明	18:30~19:00
花火大会	19:00~19:30

※時間は目安です。実際の進行に従って下さい。

〈舟っこ流し〉

町内会が中心となって子供会なども協力して舟を作ります。舟は竜の形をしているものが多いです。お札や遺影を貼り、提灯や供物などで飾りたてます。舟は明治橋上流に集められ、儀式のあと有志がひいて一艘ずつ川へ流され、火をつけます。燃えながら流れる舟は明治橋で燃えつきます。

舟っこ流しの始まりは、今からおよそ300年ほど前、盛岡藩四代藩主、南部行信の七女 麻久子姫が川施餓鬼(かわせがき)の大法事を行ったものとされています。1815年に津志田遊郭の遊女たちが乗った舟が氾濫した北上川で転覆し、溺れ死んだ霊を慰めるため、舟に位牌と供物を乗せて流すようになり、以後盛んに行われるようになりました。

今では祖先の霊を送り、無病息災を祈る行事となっています。

令和4年度 盛岡舟っこ流し 実施順序表

製作・展示場所



1 仙北二丁目自治会
曹洞宗長松寺境内



2 青物町町内会
仙北一丁目(線路を挟んで駒形神社)



投げ松明



3 南大通二丁目町内会
南大通二丁目8-8 駐車場



4 南仙北一丁目町内会
昭和モーターズ



5 鉈屋町町内会
大慈寺山門脇



6 南仙北二・三丁目町内会
小鷹公民館



7 駒形自治会
駒形公民館



8 松尾町町内会

